

## ごあいさつ

### 「Akali light the World」と「Think Innovation, Feel Lighting」

一般社団法人日本照明器具工業会と日本経済新聞社は、国内最大級の照明の展示会「ライティング・フェア2013（第11回国際照明総合展）」を、2013年3月5日（火）から8日（金）までの4日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開催します。

世界の照明市場はLED照明や有機EL照明といった次世代照明の出現により、照明に関わるプレーヤーが多様化し、変動期を迎えています。「省エネルギー」「環境配慮」「スマート」をキーワードとする新しい社会づくり・街づくりに対応するための製品開発の動きが世界規模で進んでいることが大きな要因です。

わが国においては、国際照明市場における競争力を維持・強化するために、技術・評価面での「国際標準」を先導することや、快適な社会作りに貢献する照明の「新しい価値」の提案を世界に向けて行うことがこれまで以上に重要になってきています。躍進の著しいLED照明の分野においては、明るさや演色性の改善が進んだほか、調色・調光などのLEDならではの特長を持った製品が普及しはじめています。東日本大震災以降の節電の高まりとも相まって、店舗やオフィス、住宅そして街路、工場、倉庫など、建物・立地・用途に応じた多様なLED照明の提案が急速に進んでいます。

このような時代にあって、「ライティング・フェア」では、「Akali light the World」をコンセプトに日本発の“あかり=Akali”が世界を照らし続けていくようにという願いをこめて、本展のプロモーションの際に恒久的な「メッセージ」として発信して参ります。

そして、2013年開催のテーマは「Think Innovation, Feel Lighting」といたしました。展示会のご出展社や、官公庁、学識者、研究者、技術者、デザイナーの皆様とともに、「日本のあかり」を国際的に発信する場を創り、照明による「心地よさ」を感じ、「あかりに親しむ」ことができる企画の実現を図ります。特に今回、日本照明器具工業会の「ライティング・フェア企画委員会」に照明デザイナーの団体である「IALD Japan（国際照明デザイナー協会・日本支部）」も参加し、展示企画やステージ企画の検討を進めています。照明メーカーと照明デザイナー、それぞれの視点を交えた企画の実施により、幅の広い照明ユーザーの誘致を目指します。一方、官庁・研究機関などとの連携を深め、国際競争力を持つ照明の開発のための技術情報の発信も強化して参ります。

つきましては、貴社の「照明の新しい価値提案」の場として「ライティング・フェア2013」へのご出展・ご参加をお願い申し上げます。日本を中心とする照明ビジネスの活性化に向けて、何卒ご協力を賜りますよう、お願いを申し上げます。

一般社団法人 日本照明器具工業会  
日本経済新聞社

# “Akali light the World”